

第 49 回定時株主総会 質疑応答概要
(2022 年 6 月 23 日開催)

Q1.当社は近々50周年を迎えるようだが今後の中期経営計画を含め、節目となる年に業績向上をお願いしたい。

A. (回答者：柿崎議長)

応援のコメントありがとうございます。人材や製品、サービスに対する投資を進めつつ、50周年へ向けて更なる業績の拡大を目指しております。人材の確保などの量的な拡大と質的な向上を両面から推し進め、来期以降、次のステージに向け邁進してまいります。

Q2.当社の配当（利回り）は4%を超えており経済雑誌等でも高配当と捉えられています。剰余金の処分、配当の決議が議案から外れているが、これは取締役会で決議することになっているのでしょうか？

A. (回答者：柿崎議長)

当社での配当額の決定は取締役会決議となっております。コロナ禍においてはこの決定方法により、株主総会延期などによる不測の事態で配当延期となることは想定せずに済みました。配当方針においても業績連動で配当性向40%を公表しており、配当決定における透明性は確保できていると認識しております。

以上